R8.4.28更新

■令和８年度　活 動 方 針■

下松市文化協会は、生涯学習社会の創造をめざし、組織的な文化活動による市民文化の向上を目的としている。
その実現のために、次の4点をあげる。

〇下松市文化協会活動の主体は連盟行事である。その組織的活動推進に当たって各連盟は組織の充実、強化を図る。また、主管行事は各連盟が責任をもって実行する。

〇各連盟・団体の社会活動への参加をすすめ、市民文化の向上（特に、児童・生徒の文化活動）に寄与する。

〇社会貢献活動を通して市民の文化需要に応えていくために、会員の文化資質の向上に努める。

〇公益財団法人下松市文化振興財団の共催を得て、文化ジョイント事業の発展を図る。

～努 力 事 項～

1　文協主催行事の工夫と発展
　（1）主催行事では体験学習を開催し、市民文化の振興を図る。

2　各連盟の組織強化と運営の充実
　（1）積極的な情報発信を行い、会員増加に努める。

3　社会貢献活動の積極的推進
　（1）児童・生徒への文化活動（小・中学校への出前公演等）
　（2）社会福祉活動（各連盟による老人施設等への慰問活動等）
　（3）その他社会貢献活動

4　　スターピアくだまつ、市内公民館を拠点とする活動の活性化

5　　単位団体においては、各活動の活発化を図り、連盟行事においては、積極的な参加・協力に努める。